

WG05A

あらゆるデバイスに対応するAPIベースの
位置情報管理プラットフォーム実現

【付属資料】

プラットフォーム構築協力企業
ソリューション一覧

TDBC Forum 2020

WG05A あらゆるデバイスに対応する APIベースの位置情報管理プラットフォーム実現



資料提供企業 一覧	
社名	提供ソリューション
株式会社フレクト	動態管理サービス
SGシステム株式会社	動態管理プラットフォーム・サービス
株式会社トランストロン	デジタルタコグラフ
日本システムウエア株式会社	動態管理サービス
日本ハネウェル株式会社	業務用スマートホン
株式会社パスコ	動態管理サービス
矢崎エナジーシステム株式会社	デジタルタコグラフ
株式会社スマートドライブ	動態管理プラットフォーム・サービス

2019年～2020年 WG05Aの研究及び実証実験は、上記サポート会員各社にご協力を頂き、本資料においてご紹介する各社ソリューションに関する技術をベースに実現しました。

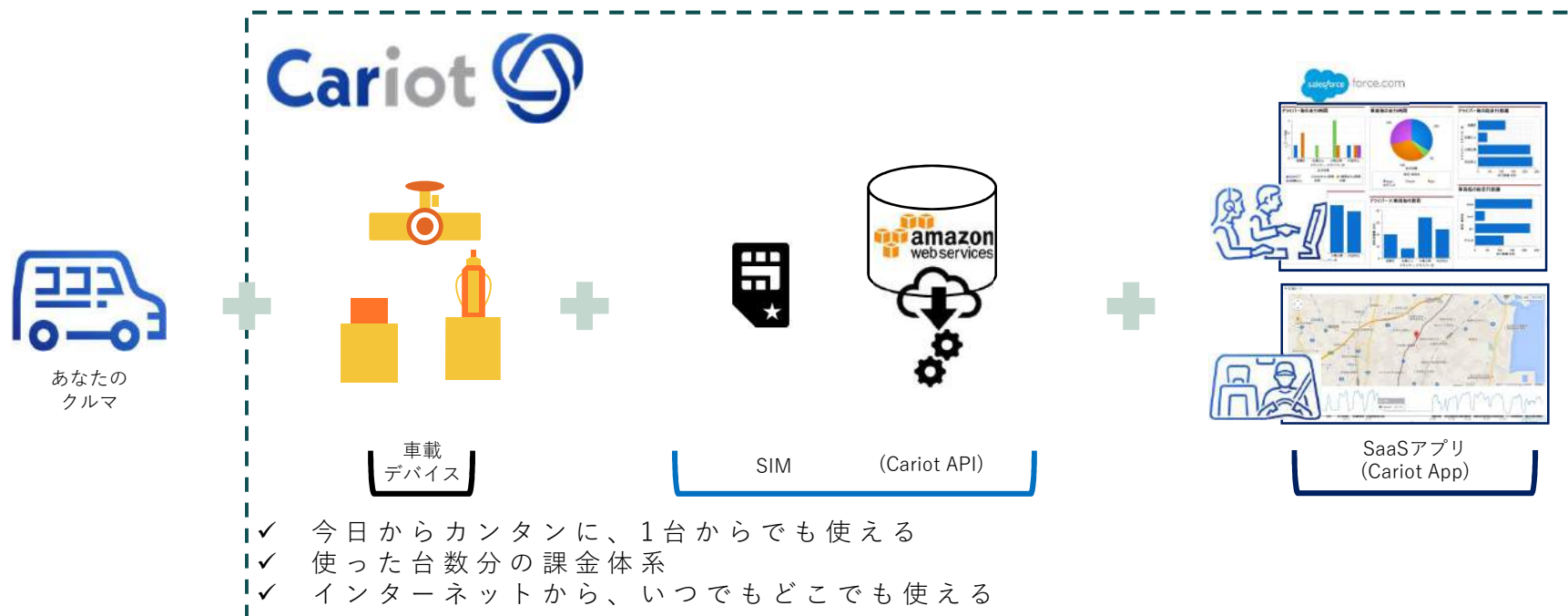


株式会社フレクト



モビリティ業務最適化クラウドCariot（キャリオット）

AWS & Salesforce基盤を活用、課題に合わせた動態管理を実現



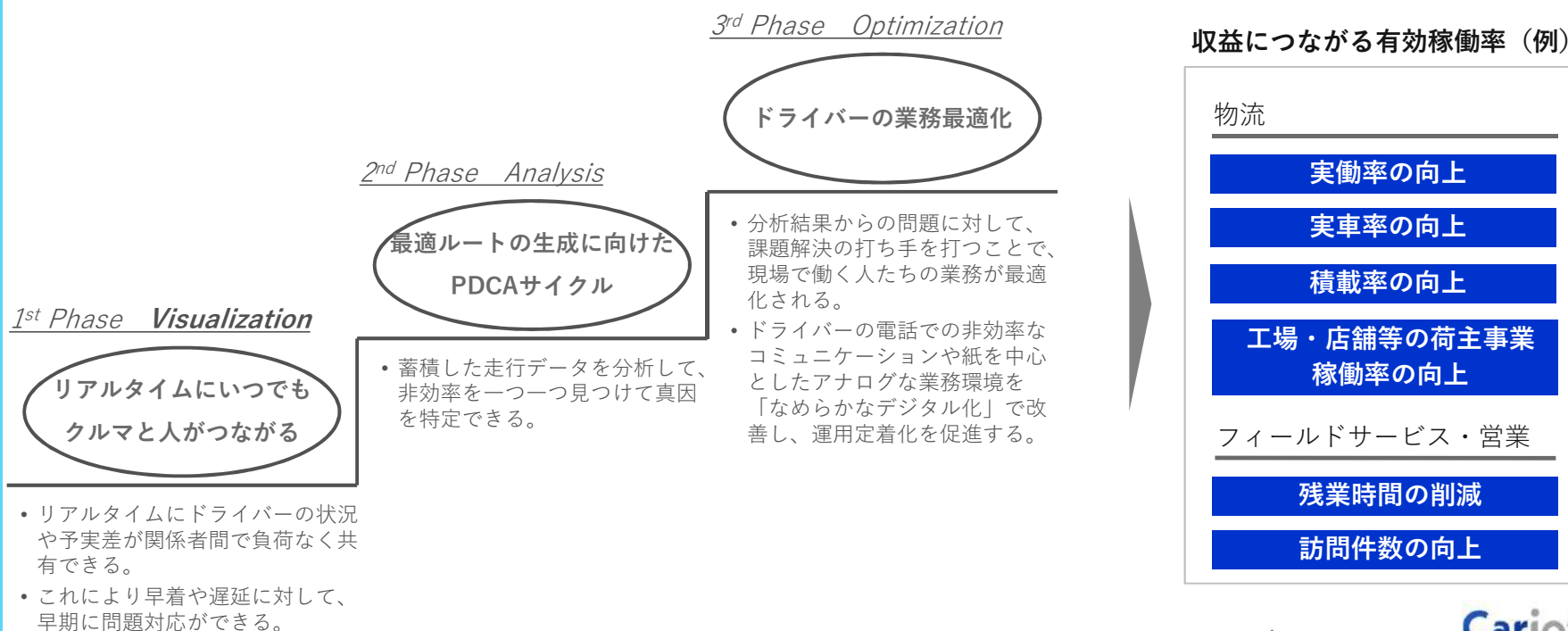
- ✓ 今日からカンタンに、1台からでも使える
- ✓ 使った台数分の課金体系
- ✓ インターネットから、いつでもどこでも使える

Cariotは、TDBCと連携して社会に役立つモビリティプラットフォームの実現に協力します



Cariotの提供価値

クルマに関わる全ての人をなめらかにつなぐことで、
収益につながる有効稼働率の最大化＝生産性向上を実現



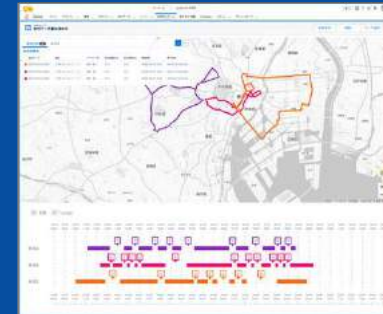
1. 今が見える



2. 過去が振り返られる



3. ルートが設計できる



SGシステム 株式会社



SGシステム マルチベンダ運行管理システム



Biz-Fleet

デジタコメーカーが提供する運行管理システムには互換性がないため、運送事業者にとっては、一度デジタコを導入すると、良い機能が搭載された別メーカーのデジタコが発売されても変更を行うことが難しい状況にありました。SGシステムが「マルチベンダ・マルチデバイス」をコンセプトに開発したクラウド型運行管理システム「Biz-Fleet」は、複数メーカーのデジタコと連携可能であり、1つのシステムでさまざまなメーカーのデジタコデータを管理することが可能になります。さらに、ドライブレコーダーやカーナビ、スマートフォンなど他のIoTデバイスとも連携可能で、取得したさまざまな車両情報をクラウドシステム上で集約・管理し、総合的な運行管理を行うことが可能です。

(<https://www.sg-systems.co.jp/news/20191223/>より抜粋)



Biz-Fleetによって提供できる効果

作業の省力化・自動化

リアルタイムな運行状況把握

輸送安全確保と燃費向上支援

コンプライアンスの強化

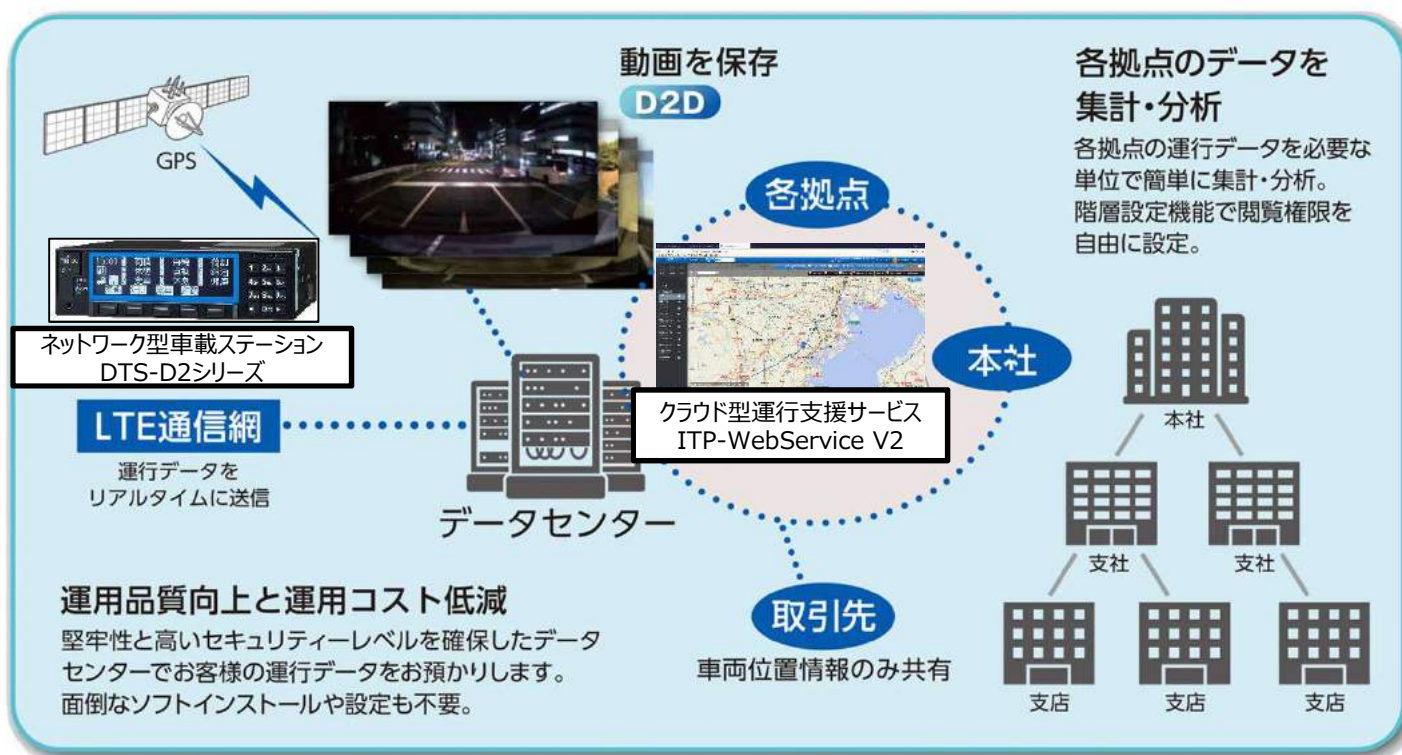


株式会社トランストロン



弊社製品サービスのご紹介

トランストロンはネットワーク型車載ステーションとクラウド型運行支援サービスを通じて
全国5,000社、20万台の配送現場、運行管理、会社経営に貢献しています。



DTS-D2とITP-WebServiceで悩みを解決

アナタコって不便

運行データは宝の山なのに…

- ・作業効率化の分析
- ・経済的な運転の分析
- ・労務時間の分析

チャート紙は読み取りづらくデータ活用は容易ではありません。



- ・日報画面でその日どんな作業が行われたのか一目でわかります。
- ・運行コンサルジェが経済的な運転ができていないのか教えてくれます。
- ・労働時間管理用でドライバーの労働時間が簡単に確認できます。

カード型は非効率

カード型は…

- ・地図などのソフトの更新
 - ・支社間データ集計
 - ・日報出力
- などの際に大きな手間がかかり、業務が非効率になりがちです。



クラウド上のソフトウェアは常に最新に保たれ、いつでも各拠点の情報を確認でき、日報も帰庫後すぐに出力できます。

残業管理が不安

2024年から始まる「罰則付き時間外労働の上限規制」。きちんと管理しているつもりでも、どこかで見落としがあるかも知れず、不安が付きまといまいます。



ドライバー様の日々の業務をデジタルが記録し、最新の法令に対応した形で残業時間を管理します※1。

運行計画が負担

長距離の運行計画書の作成は車格、速度、危険物の積載など、いろいろな条件を勘案する必要があり、多大な労力を要します



たったの4ステップで運行指示書を作成できます※2。

※1：別途労務管理オプションの契約が必要です ※2：別途運行計画支援オプションの契約が必要です

主要サービス価格

サービス名	価格	課金単位
ITP-WebService V2	¥1,980/月	車両ごと
ITP-WebService V2 ドラレコ	¥2,690/月	車両ごと
ITP-WebService V2 労務管理オプション	¥200/月	車両ごと
ITP-WebService V2 運行計画オプション	¥500/月	31回の利用ごと

より詳しい情報はこちらのWEBページをご参照ください。

<https://www.transtron.com/itp/index.html>

本資料に関するお問い合わせは以下までお気軽にどうぞ。

担当：角田 徹（かくた とおる）

電話：045-476-4652

Email：kakuta.tohru@jp.fujitsu.com

トランストロンは運輸デジタルビジネス協議会の取り組みに賛同・協力しております。



日本システムウェア株式会社



IoTトータルソリューション

NSWはTDBCと連携してモビリティプラットフォームの実現に協力します

アプリケーション

SaaS提供

- ・気象監視
- ・庫内管理など

個別提供
アプリ

アライアンス
アプリ

EMS

ENESMA
エネスマ

車両動態管理

GUIDE

LINER
ガイドライナー

IoT
プラットフォーム

Powered By ThingWorx
ToamiAnalytics
IoT Cloud Platform
Toami
Powered By ThingWorx

リアルタイム処理基盤

大量データ蓄積基盤

分析・解析基盤

課金管理などのビジネス基盤

ネットワーク
インフラ

- 国内ネットワーク
- グローバルネットワーク

通信キャリア様との
アライアンスで対応

デバイス

- センシング技術
- 域内通信技術
- エンベデッド コア技術

デバイスメーカー様
とのアライアンス、
当社組込み技術で対応

ワンストップでサポート

日本ハネウェル株式会社



日本ハネウエルのご紹介

1953

山武計器（株）
と合併事業設立

1960

日本ガレット（株）設立（現ハ
ネウエル・トランスポーター
ションシステムズに編入）

1982

アライドシグナル社日本事務所 開
設（現パフォーマンスマテリアルズ
& テクノロジーズに編入）

2005

各事業を統合しハネウエルジャパン
（株）設立。（存続会社は1982年設
立のアライドシグナル社。）

2016

ハネウエルの4つの戦略カンパニー
を網羅し、事業を展開。

- 日本ハネウエル株式会社
- 設立：2018年6月1日
- 日本法人 代表取締役社長：西巻 宏
- 資本金：2億5千万円
- 社員数：230名
- 日本本社所在地：東京都港区海岸
- グループ会社：UOP（株）、ヴォコレクトジャパン（株）
- 全国に製造拠点1カ所、支店・営業所・サービスセンター8カ所

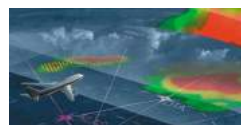


グローバル事業概要

NY証券取引所: HON | 世界で約1,300の拠点&13.1万人の従業員
| 本社拠点：米国North Carolina州 | Fortune 100

エアロスペース

売上げ \$148億 (1.3兆円)



航空関連
事業

パフォ-マンスマテリアルズ & テクノロジーズ

売上げ \$93億 (8,500億円)



石油・ガスプラ
ントソリューション

ビルディングソリューション

売上げ \$107億 (9,700億円)



スマートビル・
スマートホーム

セーフティ&プロダクティビティ ソリューションズ

売上げ \$46(4,200億円)

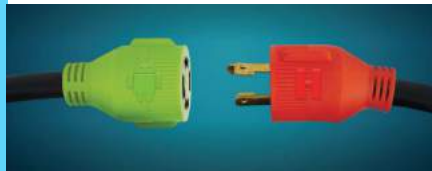


業務端末・バ-コード
センサ-・安全防具

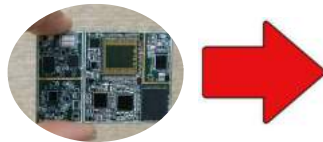


次世代業務用端末OS Android対応プラットフォーム: MobilityEdge

Google (Android OS)、Qualcomm (CPU)、Honeywell(端末開発・製造)3社のパートナーシップによる、安心・簡単・長期利用を保証した製品の提供



android Honeywell Qualcomm
Qualcomm Technologies, Inc.



CN80



CT60



CT40



CK65



VM1A

ライフサイクル管理



システム導入管理・効率化ツール



システム効率化・最適化ツール



Google社認定 AER (Android Enterprise Recommended) 対応

Android Enterprise Recommended とは

Android Enterprise Recommended は、企業向けの厳しい要件を満たす、Google によってバリデーションされた Android 搭載端末とサービスを、企業の皆様に自信を持って選択、配布、管理していただくためのプログラムです。

常に最新の状態

Android Enterprise Recommended では、90 日以内に定期的なセキュリティパッチが提供されるため、デバイスは最新の状態に保たれます。Android Enterprise Recommended のサービスプロバイダは、Android の機能とトレーニングについて常に最新の情報を把握しています。

一貫されたセットアップ

Android Enterprise Recommended を利用すると、一貫性のある配布、管理、ユーザー機能が実現されるため、Android 搭載端末の配布、規模拡張、サポートが容易になります。サポート費用を削減し、端末の配布や保守にかかる時間を節約できるようになります。



管理に関する高度な専門知識

Android Enterprise Recommended 企業向けモバイル管理 (EMM) ソリューションは、社員所有から会社所有まで幅広いデバイスの導入に対応できる高度な管理機能を備えています。最新の Android デバイスの導入とアプリの管理についてトレーニングを受け、専門知識を備えた経験豊富な担当者が EMM ソリューションのサポートを行います。

厳しい環境で真価を発揮

Android Enterprise Recommended は、衝撃やほこりなどに対する保護機能を備え、厳しい環境にも耐え得るよう設計されたタフな端末です。また、最新の状態を保ちながら長くお使いいただける設計となっています。

安心して選択

Android Enterprise Recommended では選択プロセスが簡素化されており、最初にバリデーション済みの端末とサービスの候補リストが提示されます。Google のトレーニングとサポートを受けたパートナーが提供し、企業向けの高い要件を満たす、検証済みの端末とサービスの厳選されたリストからお選びいただけます。

エントリーモデルを含む各種用途に併せた豊富なラインアップ

CK65 Keyboard CT40 (マルチパス) CT60 (防爆対応) CN80 (-30° 冷凍対応) 車載用 VM1A

Honeywell エンタープライズ向け Mobility Edge シリーズ

EDA51

エントリーモデル Scan Pal



株式会社パスコ



協力企業のソリューション（株式会社パスコ）



製品名：PascoLocationService（動態管理システム）

サービス開始以来、**様々な業種業態で、累計数十社、数千台の車両で運用実績**のある動態管理ソリューションです。

ドライバー様および運行管理者様の負荷軽減の為に、様々な工夫をしているのが最大の特徴です！

- ① **マルチ端末対応（スマートフォンとGPS専用端末）**
- ② **ドライバー様の操作不要（到着見込み時間の自動算出、車両の状態の自動判定等）**

GPS専用端末

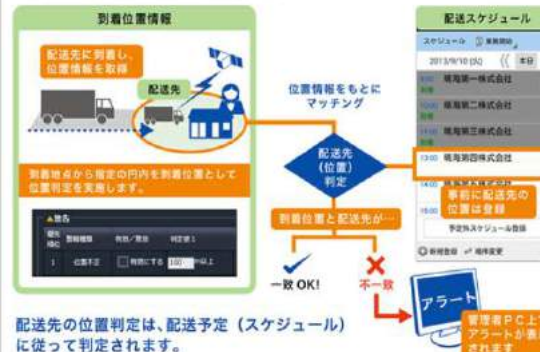


また当社の自動配車システムとも連携しています。

到着見込み時刻シミュレーション



位置判定による誤配防止



車両状態の自動判定

ドライバーが端末を操作することなく、取得した位置情報より自動的に車両状態を更新！



矢崎エナジーシステム株式会社





矢崎エナジーシステム株式会社

■ 矢崎グループ 事業紹介

クルマを
つなぐ

自動車機器事業

- ワイヤーハーネス ●スピードメーター
- コネクタ等自動車部品 ●自動車用充電コネクタ

計装事業

- デジタルタコグラフ ●タクシーメーター
- ドライブレコーダー ●物流ソリューション・・・etc

くらしを
つなぐ

電線事業 ●電カケーブル ●通信ケーブル 他

ガス機器事業 ●ガスメーター ●ウォーターサーバー

環境システム事業 ●空調機器 ●太陽熱利用機器

社会を
つなぐ

新規事業

- リユース事業 ●食品リサイクル
- 紙リサイクル ●介護施設 ●農業事業



デジタルタコグラフ

タクシーメーター



ドライブレコーダー



LI



安全・省エネ



業務効率化



動態管理



KYT

- 矢崎はこれからも挑戦し続けます



 **YAZAKI**

矢崎グループ ホームページ : <https://www.yazaki-group.com/>



株式会社スマートドライブ



Company

概要

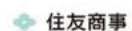
会社名：株式会社スマートドライブ
 設立：2013年10月
 本社所在地：〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-6 NTT日比谷ビル 5F
 大阪オフィス：〒530-0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地1-13-22
 東海オフィス：〒453-6111 愛知県名古屋市中村区平池町4-60-12
 資本金（資本準備金等を含む）：28億4,100万円

事業内容

ハードウェアやアプリケーション、テレマティクスサービス等の
 開発・提供、およびデータ収集・解析

主要株主

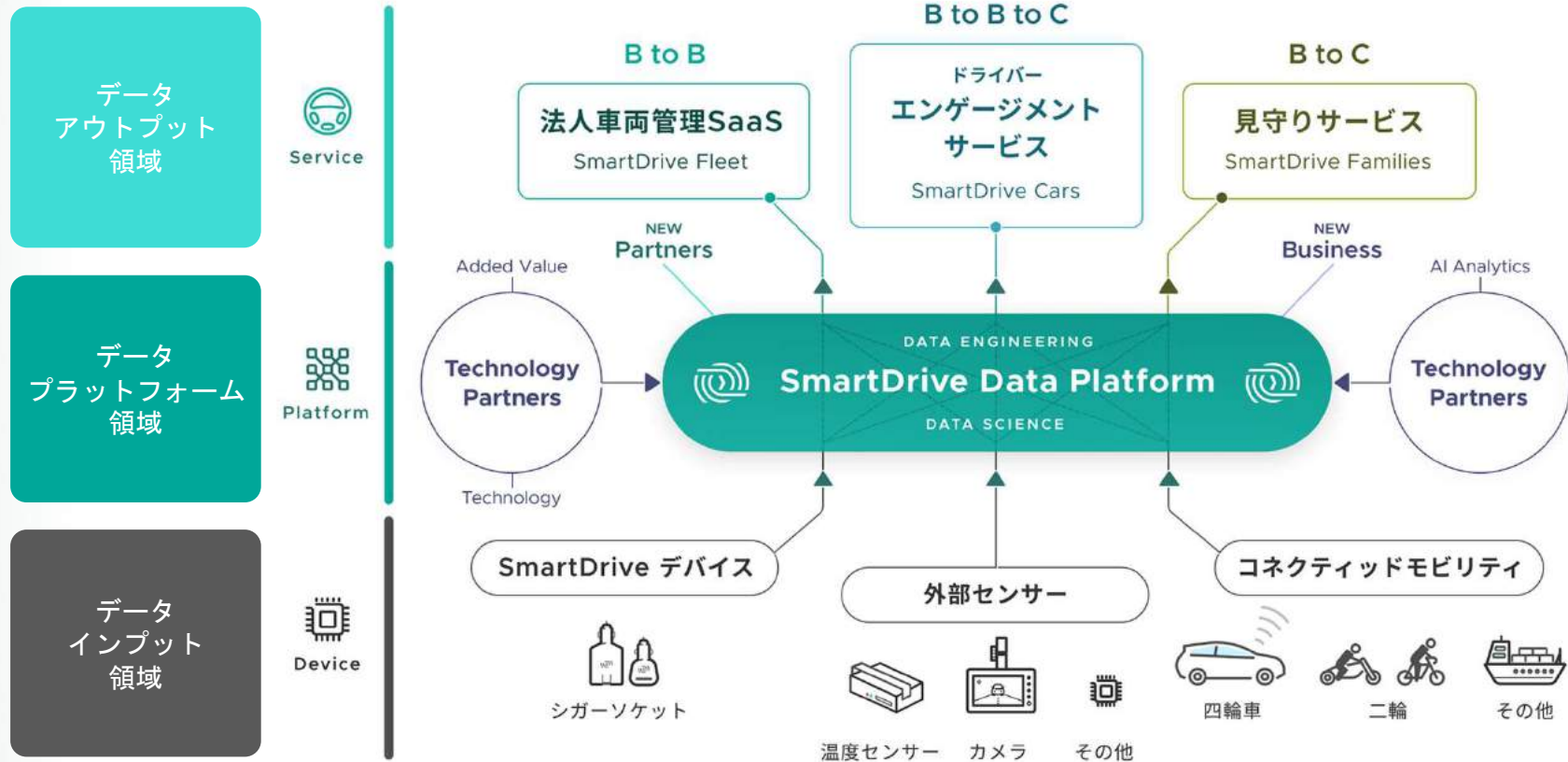
資本業務提携



金融投資家



Business Model



SmartDriveはTDBCと連携し、モビリティデータのプラットフォーム構築に協力していきます

News

Yupiteru × **SmartDrive Fleet**



Yupiteru様がスマートドライブのData Platformを採用し、2020年2月より連携開始します。まずは法人向け Fleet Managementに応用いたしますが、今後の動画解析ビジネスへの活用も視野に入れて展開していきます。



Honda FLEET MANAGEMENT



ホンダ様とスマートドライブが共同で、2輪専用のサービスを開発します。2020年春にまずはEVバイクへ搭載し、その後ガソリンバイクにも拡大していく予定です。

